

脂質検査

①脂質の種類と特徴

中性脂肪とは？

食事をすると、腸で栄養が吸収され、その栄養素の中の炭水化物と脂質から中性脂肪ができます。これが血液によって全身に運ばれ、エネルギー源として利用されるのですが、エネルギーとして使われないと血液中に中性脂肪が増加し、余った分が肝臓や全身の脂肪細胞の中に蓄えられます。

コレステロールとは？

ホルモンや細胞の材料になるなど大切な成分です。コレステロールには2種類あり、多くなりすぎると動脈硬化を進行させる**悪玉コレステロール**と、余分な脂質を肝臓に戻す**善玉コレステロール**の2種類があります。

知っ得！ポイント

「脂質異常症」とは？

これらの血中脂質のバランスが崩れ動脈硬化が進む病気です。従来「高脂血症」とも呼ばれていますが、脂質が低くなる異常も総称して**脂質異常症**と呼ばれるようになりました。